

JFA第30回全日本フットサル選手権大会 神奈川県大会 大会要項（抜粋）

- 1 名称 JFA第30回全日本フットサル選手権大会 神奈川県大会
- 2 主催 一般社団法人神奈川県サッカー協会
- 3 主管 一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会・神奈川県フットサル連盟
- 4 協賛 株式会社ウインスポーツ、株式会社「EN」、ZUCC FUTSAL BASE 大井
エスタジオ横浜、ミズノフットサルプラザ藤沢、厚木インドアフットサルクラブ
- 5 期日 2024年8月17日(土)／9月8日(日)／9月23日(月・祝)／10月13日(日)
- 6 会場 県立スポーツセンターアリーナ2、ひらつかサン・ライフアリーナ、横須賀アリーナ
- 7 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
- (2) 本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル1種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル2種」のみとし、「フットサル1種」年代の選手は適用対象外となる。
- (3) 第1項、または、第2項のチームに所属する2009年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (4) 外国籍選手は、1チームに3名までとする。
- (5) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
- (6) 選手および役員は、本神奈川県大会において複数のチームで参加できない。
- (7) チーム登録選手は、7名以上20名以下、役員は1名(監督)以上6名以下とする。
- (8) チームの活動拠点が神奈川県にあること。(神奈川県在住、在学、在勤者が7割以上いること。)
- (9) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
- (10) 引率者は当該チームを指導・管理し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。

8 参加チームとその数

- (1) 参加チームは 39チームとする。

9 大会形式

- (1) ノックアウト方式で行う。なお3位決定戦も行う。

10 競技規則

大会実施年度のフットサル競技規則による。

11 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチサイズ: 原則として、40m×20m
- (2) 使用球日本協会検定球を使用する、試合球の準備は、県協会フットサル部会が行う。
- (3) 競技者の数
 - ① 交代要員の数: 9名以内
 - ② ベンチに入ることができる人数: 14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)
 - ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手は2名以内
- (4) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を日本協会フットサル大会登録票に記載し各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。(シャツの色彩で紺色など黒色に近いものは認めない。)
 - (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一デザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
尚、ケガや退場処分等の突発的なやむを得ない状況で、交代要員のゴールキーパーが

不在又は準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。

- (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

※ 番号の書体と色は番号が識別しやすいものを使用すること。

- (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーがつけることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (キ) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (ク) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (ケ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (コ) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとする。
- (サ) タイツの使用は認めない。
- (シ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、参加申込み締切日以降の変更は認めない。
- (ス) その他のユニフォームに関する事項については、本協会ユニフォーム規程に則る。
- ② 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で靴底がゴムまたは類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。
但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は着用可能とする。
(ひらつかサン・ライファリーナは使用不可/横須賀アリーナ、星槎レイクアリーナ箱根は使用可能)
- ③ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色(2色)のビブスを選手人数分用意し、着用しなければならない。

(5) 試合時間

- ① 1回戦・2回線
24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、
ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- ② 3回戦～5回戦
30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、
ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- ③ 準決勝、決勝戦、3位決定戦
40分間(各20分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、
ハーフタイムのインターバルは5分間とする

(6) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)

- ① 1回戦～5回戦: PK方式(3人制)を採用。以降最大5名までをサドンデスとし、
決着がつかない場合はフェアプレーコンテストを採用。それでも決着がつかない場合は抽選で
勝者を決する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ② 準決勝、決勝戦: 大会実施年度の日本協会フットサル競技規則に則り、PK方式(5人制)により勝敗を
決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 3位決定戦: 10分間(各5分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合は
大会実施年度の日本協会フットサル競技規則に則り、PK方式(5人制)により勝敗を決定する。
延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(7) チーム役員ベンチ入りについては、フットサル連盟発行の登録役員証(写真が登録されたもの)
を作成し身に着けること。※登録役員証が確認できない場合は、ベンチ入りできない。

(8) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム
役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。
この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。

(9) 競技開始前の審判によるエキップメントチェックに不在な者は、ベンチ入りを認めない。役員・コーチ等も同様とする。

12 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル部会フェアプレー委員長が決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。関東大会出場となる場合は、関東大会で消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

17 選手証・登録役員証

- (1) 各チームの登録選手は、日本協会発行の選手証(写真付き)を
マッチコーディネーションミーティングおよびエキップメントチェックに持参すること。
※ 選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した
選手証・登録一覧表(試合前日又は当日出力したもの)を印刷したもの、
又は、タブレット端末の画面に表示したものを示す。
- (2) 各チームの登録役員は、県フットサル連盟発行の役員登録証(写真が貼られているも)を、
マッチコーディネーションミーティングおよびエキップメントチェックに持参すること。
※下記よりダウンロードし、プリントアウトして持参する。
<https://drive.google.com/drive/folders/1vKIE4tdQfca-zzcHI0XwDX1zpwCeJ1nu?usp=sharing>

18 表彰

- (1) 優勝・準優勝・第3位のチームには賞状を授与する。
- (2) フェアプレー精神の育成・向上のため、フェアプレー賞を県協会の選考基準に従い選考し、
楯を授与する。フェアプレー賞はチーム単位とし、ベスト4に進出したチームの中から選考される。

21 審判及びオフィシャル

- (1) 審判については、県協会 審判部会より派遣する。
- (2) ボールパーソンおよび担架、試合記録については、割当て表に従い参加各チームで行う。
- (3) 準決勝及び決勝戦の試合記録については、神奈川県フットサルリーグ運営委員会が行う。

22 関東大会出場権 : 3枠

- (1) 本大会の優勝・準優勝、3位チームは、関東大会出場義務を負う。
- (2) 期日: 2025年1月4日(土)～5日(日) / 1月25日(土)～26日(日)
- (3) 場所: 県立スポーツセンター(アリーナ2)

23 その他

- (1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、規律委員会に諮り、その選手またはチームの
処分を、県協会フットサル部会フェアプレー委員長が決定する。
- (2) 各試合の60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行なう。
但し、大会日第一試合はのMCMについては、この限りでない。
- (3) 傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすること。
- (4) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て県協会フットサル部会に帰属する。
また、肖像権等の使用は、前記フットサル部会の承認を必要とする。
なお、試合等を撮影する場合試合当日、大会本部で申請・許可を受けること。
参加チーム関係者の撮影は、1チーム動画1台・写真1台を限度にスタンドにておこなえる。
- (5) その他の注意事項については別途大会運営要項に定める。

24 問い合わせ先

神奈川県フットサル連盟
大会用メールアドレス: zennihon.kanagawa@gmail.com
ホームページ: <http://www.kanagawa-fa.gr.jp/>